

予防接種を忘れずに受けよう

■予防接種が大事な訳

予防接種は、免疫力をつけ、感染症を予防し、子どもの健康と命を守るために行うもので、対象の病気、ワクチンの種類、回数などが定められています。

また、定められた接種間隔で必要な回数を接種しないと免疫力が上がりにません。予防接種によっては、小学校に入ってから追加で接種するものがあり、その際、乳幼児時期の接種回数に不足があると、免疫の効果が期待できないこともあります。

予防接種は、対象年齢のうちに、体調の良い時を選んで接種しましょう。

■第2期麻疹・風しん予防接種とジフテリア破傷風予防接種

この2種類の予防接種の対象になる児童・生徒の保護者には、通知をしています(これらの予防接種は、26年3月31日までに接種してください)。免疫力を強化する上でも大事な予防接種ですので、忘れずに



この時期に接種機会を逃した子どもの保護者には、特例措置として接種勧奨を個別に通知していません。まだ接種が終わっていない場合は、できるだけ早めに接種することをお勧めします。

接種してください。

第2期麻疹・風しん予防接種(DT)は、乳幼児時期に行う三種混合予防接種がきちんと接種されていないと、接種しても効果が期待できません。接種回数や間隔などについて気になることがある場合は、お問い合わせください。

■日本脳炎予防接種の特例
平成17年度から21年度までの間、日本脳炎の予防接種については、積極的な勧奨を差し控えていましたが、現在は通常どおり受けられます。

この時期に接種機会を逃した子どもの保護者には、特例措置として接種勧奨を個別に通知していません。まだ接種が終わっていない場合は、できるだけ早めに接種することをお勧めします。



ささえあいの輪

☎・内線1167 地域福祉課障がい福祉係

障害福祉サービス事業所の作品などを購入しませんか

市内には、就労継続支援B型事業所(※)が3カ所あります。それぞれの事業所で行われている作業内容と、作品などの紹介をします。

■ポパイの家(大更39-139、☎75-2295)

▶作業内容 除雪などの作業、農産物や手芸作品の作成と販売など



【左】巾着(450~550円) 【中】ティッシュケース(150円) 【右】アクリルたわし(150円)

■ワークサポート蓮華(田頭8-139-2、☎68-7821)

▶作業内容 弱電部品の検査、組み立てなど

■そよかぜの家(野駄14-32、☎75-2878、パン工房：野駄28-8-4、☎74-3221)

▶作業内容 手芸作品の作成と販売、パン作りと販売など



米粉のパンなどを販売

『そよかぜの家』と『ポパイの家』の作品は、「道の駅にしね」や「松ちゃん市場」などの産直で購入することができます。心を込めた作品をお手に取っててください。

※就労継続支援B型事業所=障がいを持つ方に、生産活動などの機会の提供や就労に必要な知識や訓練、その他の必要な支援を行う事業所

来月号からコミセンの各種情報をお届け

4月から「地域づくり活動を行う場」として運営されるコミュニティセンター(通称:コミセン)については、2~7頁で紹介しました。

今後、市民の皆さんが中心となり、地域を盛り上げる活動を行うこととなります。その内容を広くお知らせするために、広報はちまんたいの4月3

日号から、各コミセンの紹介を開始します。

コミセンに移行する上での変更点や活動内容など、幅広く取り扱います。事業の予定や



コミセンでスポーツに取り組もう(大更コミセン)



講演などの文化活動も紹介(昨年のてらだ公民館まつり)

報告などを、各コミセン単位で連載することにしていきますので、参加スケジュールをつくるなど、皆さんの活動にお役立てください。

地域おこし協力隊だより①

地域おこし協力隊として着任以来、私が主に取り組んでいるのは、「地域特産品開発」「国際交流」「公民館事業」などです。また、「七時雨マウンテントレイルフェス」の実行委員会にも参加しています。

また、田山地区の皆さんか



活動を支えてくれる田山地区の皆さん

ら、集まる場所が欲しいという声を多く聞きました。地域の食を味わい、お茶ができる場所、農(Cafe)のうカフェを地域の方々と運営できればと思います。

活動の目標はさまざまありますが、私が第一に取り組むべきことは、「八幡平市の住民になる」ということです。

地域おこし協力隊は、その名前から、何か大義を背負い、それを成さなければならぬと、よく勘違いされることもあります。しかし、自分一人が地域を増えたところで、大きな変化を起こすことは到底できません。私ができる地域おこしは、私がここで、活動を果たせ、独立し、それを地域の活性化につなげていくことだと考えています。

私は、地域おこし協力隊としての本当のスタートは、任期が終わる3年後だと考えています。まずは、この場所

市地域おこし協力隊のFacebookページあります

下記のFacebookページでも、地域おこし協力隊の活動などについて情報発信しています。こちらもぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/Hachimantai.kyoryokutai/>

昨年11月1日から、市地域おこし協力隊員として活動する安原直史さんのこれまでの活動と今後の目標を紹介いたします。

自立することを活動の最優先事項に据えて、活動を展開できればと思います。

活動の実現には、多くの壁があることも覚悟しています。が、一つ一つ丁寧に活動していければと考えています。皆さんのご協力をお願いします。

また、広報はちまんたい4月3日号から毎月、地域おこし協力隊の活動を紹介していきますので、ご覧ください。